



府連通信

2023年7月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail:info
 @jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://
 jcfaosaka.org/

もうひとつの七夕 盧溝橋事件86周年 紛争の平和的手段による解決を

1937年9月18日に中国・瀋陽郊外の鉄道線路を日本軍が爆破し、これを中国軍のしわざとした柳条湖事件をきっかけに日本は中国東北部を占領し、事実上自分たちが支配する「満州国」をつくりました。

そして1937年7月7日、中国・北京郊外の盧溝橋付近で夜間演習中の日本軍が中国軍に攻撃されたとした盧溝橋事件をきっかけにして、日本は敗戦まで中国全土への侵略戦争をおしすすめ、南京大虐殺、731細菌戦部隊、戦時性暴力事件、燼滅掃討作戦(三光作戦)、強制連行・強制労働事件、重慶などへの無差別爆撃、遺棄毒ガス事件をはじめとした加害行為を重ねて、言語に絶する苦しみを中国の民衆に与えました。

公約を遵守した 外交努力こそ

日本国内では、中国、北朝鮮、ロシアの脅威が叫ばれ、防衛費のGDP比2%への倍増などの大軍拡が進められようとしています。武力による威嚇や軍事同盟が軍事的な対立を深め戦争へと至った歴史の教訓を踏まえて、軍事的な対抗ではなく、平和的な外交努力による解決をめざすことが強く求められています。

日中平和友好条約締結 45周年にあたって

今年の日中平和友好条約締結45周年の節目にあたります。1978年の日中平和友好条約で日中両政府は、平和五原則と国際連合憲章の原則に基いて「すべての紛争を平和的手段により解決し、武力又は武力による威嚇に訴えないことを確認する」



中河内支部 中華街を散策・食事

異国情緒めぐりを楽しむ

中河内支部の中国語講座の課外学習として、6月12日に神戸のチャイナタウンに出かけ、散策と食事をしました。受講生も含め7名が参加しました。

久々の神戸。私はこの街の異国情緒が結構好きで、若いころは茨木から何度かサイクリングで往復しました。その際、チャイナタウンで食事、異人館で食後のデザートを食べました。

意図的に作られているのかどうかは存じませんが、おそらくこの街の交通・経済の中心地と考える三宮をはさんで、異国情緒の東洋版が南、西洋版が北にあるのは、粋な構図だと思います。(中河内支部役員 竹内康)

中河内支部 定期支部総会

7月21日(金) 午後2時

東大阪市多目的センター

中河内支部 活動短信

支部役員会は、毎月定例化し、中国語講座は毎月第2、4月曜日に開催、講座終了後、尺八、二胡、オカリナ、ケーナなどそれぞれ楽器を持ち寄って練習しています。菜の花太極拳は月3回、延べ234名が参加し、健康の源になっています。みんなて百科検定試験に挑戦しようと地理、歴史、政治経済・文化の3回の講座を開催しています。年金者組合と「河内の歴史と文化を訪ねる」学習会やまち歩きを行っています。

城北支部 活動短信

支部は中国残留孤児・婦人2世の支援等を求める請願署名に取り組み、二次署名の目標を上回る773筆に到達しました。中国映画観賞会は2回開催。中国百科検定や中国情勢学習会を開催しました。会員交流行事は「望年会」や5月に神戸元町界隈の関帝廟や神戸華僑歴史博物館、南京町を散策しました。国交回復50周年文化のつどいには中国語サークルが「中国語で歌う日本唱歌」を披露しました。

アヤメの絵柄でうちわを創る

西支部 夏のきりえ講習会

6月18日西支部主催のきりえ講習会を13名の参加で開催しました。参加者の高田佳子さんの感想です。

「マイうちわ」が完成

うちにわにアヤメの花がパツと咲きました。近藤先生が準備してくださった図柄は、初心者向きなのに見栄えがします。

私はお手本通りに作りましたが、なかなかのもの。経験者の皆さんは花びらや葉っぱの色合いや濃淡を美しく変えたり、花びらに滴を加えたり、アヤメの隙間からアマガエルが顔をのぞかせたり。

西支部の切り絵教室は、夏はうちわ、冬は干支の色紙作りを長年続けていて、干支色紙は2

巡目に入っ た人もいます。うちわはお母さんや親戚にプレゼントすると、玄関に飾ってくれているという人も。そうでしょう。近藤先生のねらい通り、それほど見事に仕上がります。私はうちわを作りながら思い出しました。子どものころ夏になると、柱に竹で出来たうちわのうちわが差さっていました。生活の中に「私のもの」がある幸せ。自分で作ったものはなおさらです。



堺支部 端午の節句ちまき作り

6月17日大阪公立大学中国留学生学友会の金佳会長からご招待があり、サンスクエア堺での中日交流イベント「端午の節句ちまき作り」に参加しました。公立大学には360名の中国留学生が学んでいて、イベントには留学生31名、日本人5名が参加しました。

端午の節句の風習は、中国から日本に伝わったことや、三角巻・長方形巻など笹の葉の巻き方を丁寧に説明されました。いざ作ってみると笹の葉が破れ、補修してひもで縛り、蒸せば出来上がりで、具材にはもち米の中にナツメを入れ、適度の甘味が出て美味しいです。

最後に皆で記念撮影と中国伝統衣装で時代順に並んでいただき撮影させていただきました。とても楽しい企画で中国留学生との文化交流を継続発展させてゆきたいと思えます。



上村 康夫

府連大会近づく

夏期募金のお願い

7月23日(日) 1時半から大阪府連各支部および会員の皆さんから夏期募金のご協力をいたしていただきます。引き続き募金をお願いいたします。

お願ひします。

昨年の府連大会より少し会員が減っています。会員拡大で府連財政を強化しましょう。

帰国者支援署名 五千まであと少し

「新支援法を改正し、帰国者二世にも適用を」要求する請願運動が取り組まれています。

6月5日参議院議員会館で「院内集会」がもたれ、署名2万7千余筆が衆参両議長あてに提出されました。(日中新聞7月1日号)

大阪府連では帰国者支援委員会を結成し、通算で13回(府連68回大会期は5回)開催し、7名の支援委員が先頭に立って帰国者支援運動を推進してきました。請願署名は6月30日現在、4799筆に到達しました。

一次署名は5153筆で、「一会員10筆、府連目標5000筆」まであと少しです。目標達成目指して頑張りましょう!

石井勉

曹陽さん来阪 南京は緑と花の季節

中国旅行でお世話になった南京の曹陽さんが来阪され南京の近況を聞きました。

南京市内はプラタナスの若葉が茂って「緑都」と呼ばれ、緑のトンネルの並木道を歩くところから花の香りが漂っています。

コロナ禍も収まり観光客は過去最高の3千万人にも達しました。南京の



街の歴史は2500年もあり、中国の10の王朝がここに都をおきました。「十朝の都会」「四大古都」(西安、洛陽、南京、北京)とよばれています。

さらにアヘン戦争「南京条約」

辛亥革命、太平天国、中華民国などの中国近代史の重要な舞台にもなりました。

コロナの前には日中友好協会の皆様をご案内しました。是非また中国へ、南京へお越し下さい。

大歓迎です「再見」

連続講座② 杜甫の名作を楽しむ会

杜甫の魅力と人柄を再発見

6月25日午後国労大阪会館で、詠まれた作品だろうと下定先生第2回目の漢詩・漢文を楽しむ「杜甫 魅力再発見」を23名が参加して開催されました。

講師の下定雅弘日本杜甫学会会長が「左拾遺と華州司功参军の時期の詩」をテーマに講義されました。

漢詩・漢文を楽しむ 高校の時、私たちは漢詩に出逢いました。漢字の意味は解かるけど読み方が?中国人の人が書いた詩なのです。漢詩を日本語で節をつけて吟じたのを「詩吟」

漢詩・漢文を楽しむ

成都での作品を学ぶ

7月9日午後国労大阪会館で、第3回目の漢詩・漢文を楽しむ「杜甫 魅力再発見」を25名が参加して開催されました。今回は成都での幸せ「江村」や妻と暮を打つ「絶句漫興」春がに

西省鳳翔に移り左拾遺を授かった杜甫。喜びと職に対する使命感で職務を果たしていました。

「曲江二首」「三史三別」を学びました。

「曲江二首」其二の中に「人生七十古来稀なり」日本の誰もが知っている数え年70歳の古稀の一節にあります。

月一回の漢詩の講義です。資料が沢山あつて苦戦していますが、中国語で詩が理解して読めるよう楽しみながら勉強していきたいです。 山本 範枝



長年の浪人の末ようやく左拾遺の官職を得た杜甫であったが代は「江村」「後遊」など素晴らしい詩を作り杜甫の魅力が分かった。その失意の中で曲江は

「曲江二首」を学ぶ

759年7月48歳の杜甫は、華州から北西部の秦州を経て南

花のきりえ展満開

また、マダムヴィオレやメランポジウム、さねん花、シネンシスなどあまり知られていない花もあり、鑑賞者の興味をひいていました。

風景の中に花を描いたものや、紙芝居とひまわりの組み合わせなど、注目を集める作品も見られます。

応用作品コーナーもあって、うちわやボツクス、ハガキやミニ額などきりえで飾られた実用品も楽しく、話題となっていました。

前田 尋

5月6日から、あじさい祭りが開かれている長居公園内「花と緑と自然の情報センターギャラリー」で、全大阪きりえ連絡会主催の「花のきりえ展」が開かれました。37名が40点、それぞれ花への思いを湛えた作品が壁一杯に並びました。

シクラメンやひまわり、牡丹といったよく見る花も緻密で細やかな紙を切る技の面白さが極だっていました。



動ける体づくり入門 西支部太極拳合宿

陳式講習3段に入る

10月28日から29日、富田林レインボーホールで「動ける体づくり入門」をテーマに行ないます。立ち方や歩法、呼吸法など太極拳攻防の基本を学びます。太極拳上達のためのヒントが満載された資料を準備しています。

宿泊と懇親会は亀の井ホテルです。日帰りも可能で、参加費用など詳細は西支部役員に問い合わせてください。

7月から3段の練習です。蹴りや突きなど難しくなりましたが引き続き講習会を続けます。



中国文化を知る 女性部学習会③

第3回女性部学習会は7月16日(日)1時半から府連・日の参加もお待ちしております。

中国文化センターで開催します。中国料理編は今回で最終になります。

第4回から「文化・風俗・習慣」のテーマで学習します。二八事件、霧社事件などの台湾の歴史を巡ります。第1次締め切りは8月10日です。

北東アジア平和と友好の旅

今回は戦前、植民地下に置かれた台湾を訪ねます。

牡丹社事件、琉球処分、二